

2018 年度会津大学新入生の生活と意識 1

－基礎集計－

中澤 謙

I 問題と目的

本調査は、会津大学の教育・学生支援環境を点検・整備するための基礎資料を得るために、新入生の生活と意識、行動を分析することを目的としている。今回は、1998年、2000年、2002年、2004年、2006年、2008年、2010年、2012年、2014年、2016年に続く第11回目の調査である。

調査の主な関心は、会津大学の新入生が、会津大学へどのような過程で進学したか、学習面においてどのような意識・能力の特徴や経験を持った高校生だったのかを把握することである。

II 方法

質問紙調査法を用い、大学が行う新入生オリエンテーション時(2018年4月実施)に調査用紙を配布し、その場で記入を求め、回収した。なお、回答は無記名である。

対象者は、会津大新入生 252 名である。有効回答数は 245 名で、回答率は 97.2% である。

1. 基本的属性

(1) 調査対象、(2) 年齢、(3) 性別構成、(4) 出身高校、(5) 出身高校の課程、(6) 入学経路、(7) 現在の住まい、(8) 通学方法

2. 大学進学経過

(1) 会津大学進学希望、(2) コンピュータ専攻希望、(3) 会津大学受験条件、(4) 受験決定時期、(5) センター試験受験科目、(6) 未履修科目、(7) コンピュータの知識

3. 大学観、能力・興味

(1) 高校時代の得意・苦手科目、(2) 得意なこと・学びたいこと

4. 進路

(1) 卒業後の進路

5. 健康

(1) 不安・悩みの有無、(2) 不安・悩みの種類、(3) 喫煙の有無、(4) 飲酒の有無、(5) 体重のコントロール、(6) 食生活、(7) 食事のバランス、(8) 栄養、(9) 体力、(10) 受動喫煙の害、(11) インターネット依存、(12) 放射線等の心配、(13) 放射線等の対策、(14) 学生相談室及び保健室

Ⅲ 調査結果

1. 基本的属性

(1) 対象者

本調査の回答率は97.2%である。

		男性	女性	合計
在校生	人数	221	31	252
	性別の%	87.7	12.3	100.0
標本	人数	214	31	245
	性別の%	87.3	12.7	100.0
回答率(%)		96.8	100.0	97.2

(2) 年齢

新入生の平均年齢は18.3歳（標準偏差0.73）である。

Q1 年齢 [] 歳

Q1

度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
246	18	26	18.3	.734

(3) 性別

Q2 性別 1 男 2 女

回答者245名中、男性は87.3%、女性が12.7%である。

Q2

	人数	%
1	214	87.3
2	31	12.7
合計	245	100.0

(4) 出身高校

出身高校の所在地は、福島県内が38.9%、県外が61.1%である。

Q3 出身高校の所在地 1 福島県内 2 福島県外

Q3

	人数	%
1	96	38.9
2	151	61.1
合計	247	100.0

(5) 出身高校の課程

出身高校の課程は、普通科出身者が最も多く、78.9%である。

Q4 出身高校の課程 1 普通科 2 専門学科 3 その他 []

Q4

	人数	%
1	194	78.9
2	21	8.5
3	31	12.6
合計	246	100.0

(6) 入学経路

入学経路は、推薦入試が26.7%、一般入試Aが72.8%である。

Q5 入学経路 1 推薦入試A 2 推薦入試B 3 一般入試A 4 一般入試B 5 その他

Q5

	人数	%
1	48	19.4
2	18	7.3
3	133	53.8
4	47	19.0
5	1	.4
合計	247	100.0

(7) 現在の住まい

現在の住まいは、自宅が22.2%、創明寮が16.0%、自宅外が61.7%である。

Q6 現在の住まい 1 自宅 2 創明寮 3 自宅外（創明寮を除く）

Q6

	人数	%
1	54	22.2
2	39	16.0
3	150	61.7
合計	243	100.0

(8) 通学方法

通学方法で最も多いのは、自転車の 58.3%、次に徒歩の 33.2%である。

Q7 主な通学方法（一つ選択）

1 徒歩 2 自転車 3 バイク 4 自家用車 5 バス 6 鉄道

Q7

	人数	%
1	82	33.2
2	144	58.3
3	1	.4
4	3	1.2
5	4	1.6
6	13	5.3
合計	247	100.0

2. 大学進学経過

(1) 会津大学進学希望

会津大学への進学は、「おおいに希望通り」の学生が 48.8%、「どちらかといえば希望通り」の学生が 37.0%である。両者を合わせた 85.8%の学生が会津大学への進学は希望通りである。

Q8 会津大学進学は、希望通りのことですか。

- 5 おおいに希望通り 4 どちらかといえば希望通り 3 どちらともいえない
2 どちらかといえば希望通りではない 1 まったく希望通りではない

(2) コンピュータ専攻希望

コンピュータを専攻することが、「おおいに希望通り」の学生が 71.5%、「どちらかといえば希望通り」の学生が 22.8%である。両者合わせた 94.3%の学生がコンピュータを専攻することは希望通りのことである。

Q9 コンピュータを専攻することは、希望通りのことですか。

- 5 おおいに希望通り 4 どちらかといえば希望通り 3 どちらともいえない
2 どちらかといえば希望通りではない 1 まったく希望通りではない

Q8 進学希望

09 専攻希望

	人数	%	人数	%
1 全く希望通りではない	1	.4	0	0
2 どちらかと言えば希望通りではない	12	4.9	3	1.2
3 どちらともいえない	22	8.9	11	4.5
4 どちらかと言えば希望通り	91	37.0	56	22.8
5 おおいに希望通り	120	48.8	176	71.5
合計	246	100.0	246	100.0

(3) 会津大学受験条件

会津大学を受験する際に考慮した条件として大きいのは、「7 自分の興味・関心」(4.7)、「3 自分の成績のよい科目」(4.0)、「17 教育内容」(4.1)、「20 大学卒業後の自分の進路」(4.0)である。

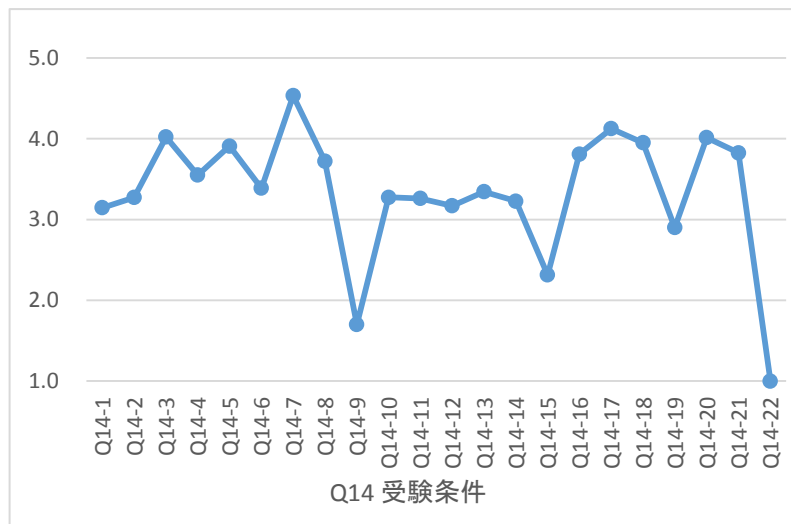
Q14 会津大学の受験を決めるときに、次のことをどれくらい考えに入れましたか。

5 とても考えに入れた 4 どちらかといえば考えに入れた 3 どちらともいえない
2 どちらかといえば考えに入れなかった 1 まったく考えに入れなかった

1 学校の成績	5	4	3	2	1
2 模試の成績	5	4	3	2	1
3 自分の成績のよい科目	5	4	3	2	1
4 自分の成績の悪い科目	5	4	3	2	1
5 自分の好きな科目	5	4	3	2	1
6 自分の嫌いな科目	5	4	3	2	1
7 自分の興味・関心	5	4	3	2	1
8 自分の性格の向き・不向き	5	4	3	2	1
9 親の職業	5	4	3	2	1
10 家庭の経済力	5	4	3	2	1
11 入試科目・競争率	5	4	3	2	1
12 資格を得る	5	4	3	2	1
13 家族の意見	5	4	3	2	1
14 先生の意見	5	4	3	2	1
15 会津大の学生からの情報	5	4	3	2	1
16 大学の設備	5	4	3	2	1
17 大学の教育内容	5	4	3	2	1
18 大学の就職実績	5	4	3	2	1
19 大学の所在地	5	4	3	2	1
20 大学卒業後の自分の進路	5	4	3	2	1
21 大学の国際的環境	5	4	3	2	1
22 その他 それは何ですか					

Q14 受験条件

	平均値	標準偏差
Q14-1	3.1	1.6
Q14-2	3.3	1.5
Q14-3	4.0	1.2
Q14-4	3.5	1.4
Q14-5	3.9	1.3
Q14-6	3.4	1.4
Q14-7	4.5	0.8
Q14-8	3.7	1.2
Q14-9	1.7	1.2
Q14-10	3.3	1.5
Q14-11	3.3	1.4
Q14-12	3.2	1.4
Q14-13	3.3	1.2
Q14-14	3.2	1.3
Q14-15	2.3	1.4
Q14-16	3.8	1.1
Q14-17	4.1	1.1
Q14-18	4.0	1.2
Q14-19	2.9	1.4
Q14-20	4.0	1.1
Q14-21	3.8	1.2
Q14-22	1.0	0.0



(4) 受験決定時期

22.3%の者が高校1・2年生に、31.6%の者が高校3年生の4月から11月の間に、25.9%の者が高校3年生の1月に大学でコンピュータを勉強しようと決めている。

Q10 会津大学受験を決めたのはいつごろですか。

- 1 高校1・2年生 2 高校3年生の4月から11月の間 3 高校3年生の12月
4 高校3年生の1月 5 その他（それはいつですか）

Q10

	人数	%
1	55	22.3
2	78	31.6
3	15	6.1
4	64	25.9
5	35	14.2
合計	247	100.0

(5) センター試験受験科目

センター試験を受験していない者は推薦Aの21.7%、推薦Bの5.6%である。

Q11 センター試験の受験教科は何でしたか。受験した**教科**に○をつけてください。

教科	含まれる科目
1 理科	物理, 化学, 生物, 地学, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎
2 数学	数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B, 工業数理基礎
3 外国語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語
4 地理歴史・公民	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B, 現代社会, 倫理, 政治・経済
5 国語	国語
6 センター試験を受験していない	

Q5×Q11 クロス表

		1 理科	2 数学	3 外国語	4 地理公民・歴史	5 国語	6 受験していない	合計
Q5	推薦A 人数	32	30	28	20	23	9	42
	Q5 内での割合 (%)	76.2%	71.4%	66.7%	47.6%	54.8%	21.4%	
推薦B	人数	16	16	16	13	14	1	18
	Q5 内での割合 (%)	88.9%	88.9%	88.9%	72.2%	77.8%	5.6%	
一般A	人数	128	118	118	98	104	0	128
	Q5 内での割合 (%)	100.0%	92.2%	92.2%	76.6%	81.3%	.0%	
一般B	人数	47	47	46	46	46	0	47
	Q5 内での割合 (%)	100.0%	100.0%	97.9%	97.9%	97.9%	.0%	
その他	人数	0	1	1	0	0	0	1
	Q5 内での割合 (%)	.0%	100.0%	100.0%	.0%	.0%	.0%	
合計	人数	223	212	209	177	187	10	236

(6) 未履修科目

高校時代に履修しなかった科目がある者（回答者）は 68 名（27.5%）で、回答者の 32.4%が数学Ⅲ、41.2%物理である。

Q13 高校時代に履修しなかったものがあれば、該当するものに○をつけてください。

- 1 数学Ⅰ 2 数学A 3 数学Ⅱ 4 数学B 5 数学Ⅲ 6 物理

Q13 高校時代未履修科目

	人数	%
1 数学Ⅰ	2	2.9%
2 数学A	5	7.4%
3 数学Ⅱ	2	2.9%
4 数学B	9	13.2%
5 数学Ⅲ	22	32.4%
6 物理	28	41.2%
回答者数	68	100.0%

(8) コンピュータの知識

コンピュータの仕組みを知っている（「3 ある程度知っている」あるいは「2 少しは知っている」）者は、49.2%である。コンピュータ関連の仕事の内容を知っている者は、64.7%である。コンピュータが社会でどのように利用されているかを知っている者は、79.8%である。大学で行われるコンピュータの授業内容を知っている者は、50.5%である。

Q16 次のことをどの程度知っていますか。

- 1) コンピュータの仕組み
3 ある程度知っている 2 少しは知っている 1 ほとんど知らない
- 2) コンピュータ関連の仕事の内容
3 ある程度知っている 2 少しは知っている 1 ほとんど知らない
- 3) コンピュータが社会でどのように利用されているか
3 ある程度知っている 2 少しは知っている 1 ほとんど知らない
- 4) 大学で行われるコンピュータの授業内容
3 ある程度知っている 2 少しは知っている 1 ほとんど知らない

Q16-1

	人数	%
1	123	50.8
2	90	37.2
3	29	12.0
合計	242	100.0

Q16-2

	人数	%
1	86	35.2
2	133	54.5
3	25	10.2
合計	244	100.0

Q16-3

	人数	%
1	49	20.2
2	157	64.6
3	37	15.2
合計	243	100.0

Q16-4

	人数	%
1	121	49.6
2	117	48.0
3	6	2.5
合計	244	100.0

3. 能力・興味

(1) 高校時代の得意・不得意科目

得意な科目は、数学 25.2%、英語 15.4%、物理 16.4%である。

苦手な科目は、国語 21.1%、化学 15.1%、英語 13.5%、物理 12.6%である。

Q12 高校時代の学習について教えてください。次の質問にあてはまる科目の番号を、上位3つまで回答してください。

1) 得意な科目は何でしたか [] [] []

2) 苦手な科目は何でしたか [] [] []

- 1 国語（古典・漢文を除く） 2 世界史 3 日本史 4 地理 5 現代社会 6 倫理
7 政治・経済 8 数学 9 物理 10 化学 11 生物 12 英語 13 保健体育 14 情報

Q12 得意・不得意科目

	得意科目		不得意科目	
	人数	%	人数	%
1	62	9.7%	128	20.1%
2	9	1.4%	48	7.5%
3	12	1.9%	26	4.1%
4	41	6.4%	63	9.9%
5	18	2.8%	18	2.8%
6	4	.6%	10	1.6%
7	6	.9%	11	1.7%
8	162	25.2%	35	5.5%
9	94	14.6%	80	12.6%
10	48	7.5%	96	15.1%
11	4	.6%	4	.6%
12	99	15.4%	86	13.5%
13	27	4.2%	28	4.4%
14	56	8.7%	3	.5%

(2) 得意なこと・学びたいこと

得意意識は全般的に高くないが、「4 知りたいことを調べること」(3.9)、「本を読むこと」(3.4)が相対的に高い。逆に、苦手意識があるのは、「1 文章を書くこと」(2.6)である。

すべての項目が、大学で勉強したいこととされているが、「2 本を読むこと」(2.4)が相対的に低い。

Q17 (a) 次のことはどのくらい得意ですか。(b) また、そのことを身につけるための勉強を大学でしたいですか。

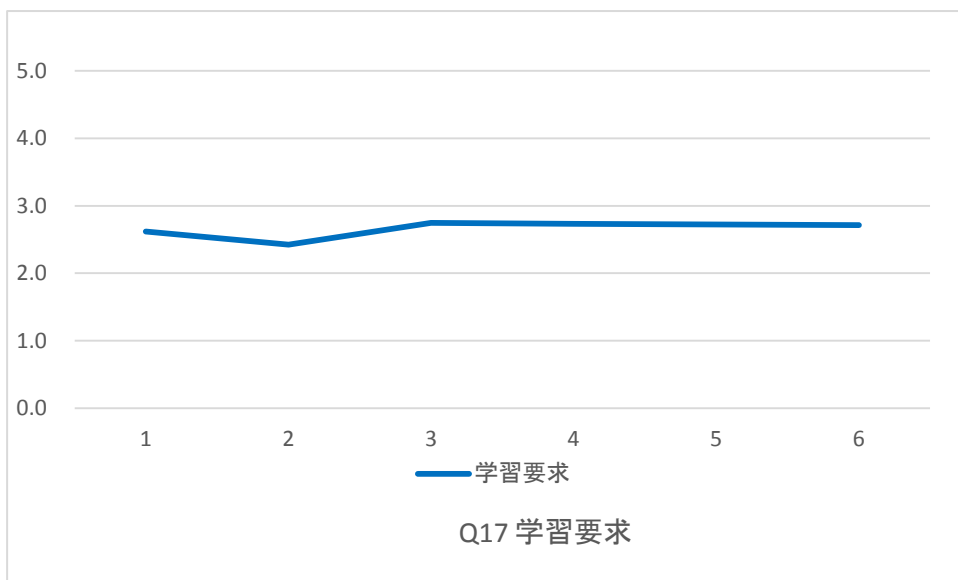
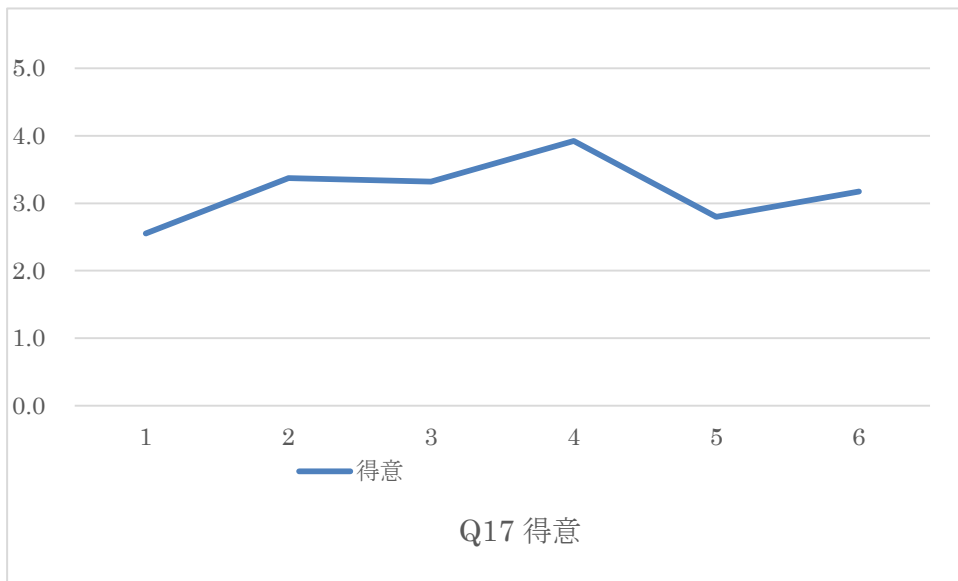
(a) 5 得意 4 どちらかといえば得意 3 どちらともいえない 2 どちらかといえば苦手 1 苦手

(b) ③ 勉強したい ②どちらともいえない ① 勉強したくない

1 文章を書くこと	(a) 5 4 3 2 1	(b) ③ ② ①
2 本を読むこと	(a) 5 4 3 2 1	(b) ③ ② ①
3 筋道を立てて考えること	(a) 5 4 3 2 1	(b) ③ ② ①
4 知りたいことを調べること	(a) 5 4 3 2 1	(b) ③ ② ①
5 自分の意見を述べること	(a) 5 4 3 2 1	(b) ③ ② ①
6 人と協力して何かをやること	(a) 5 4 3 2 1	(b) ③ ② ①

Q17 得意・学習要求

	得意		学習要求	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
1	2.6	1.1	2.6	0.5
2	3.4	1.2	2.4	0.6
3	3.3	1.0	2.7	0.4
4	3.9	0.9	2.7	0.5
5	2.8	1.1	2.7	0.5
6	3.2	1.1	2.7	0.5



4. 進路

(1) 卒業後の進路

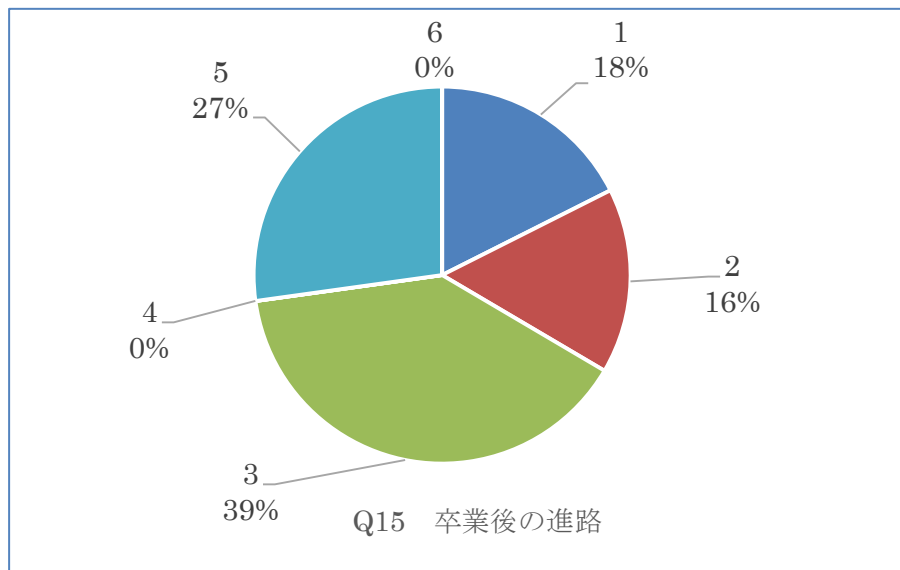
学部卒業後の進路希望は、会津大学大学院進学希望者が 17.6%、他大学大学院進学希望者が 15.9%、就職希望者が 39.3%、起業希望者が 0%、未定者が 27.2%である。

Q15 学部卒業後の進路はどのように希望していますか。

- 1 会津大学の大学院に進学希望
- 2 他大学の大学院に進学希望
- 3 就職希望
- 4 起業希望
- 5 未定
- 6 その他 []

Q15 卒業後の進路

	人数	%
1	42	17.6
2	38	15.9
3	94	39.3
4	0	.0
5	65	27.2
6	0	.0
合計	239	100.0



5. 健康

(1) 不安・悩みの有無

不安や悩みのある学生は全体の 67.2%である。

Q25 不安や悩みがありますか。

- 1 不安・悩みがある 2 不安・悩みはない (Q27へ)

Q25

	人数	%
1	160	67.2
2	78	32.8
合計	238	100.0

(2) 不安・悩みの種類

不安や悩みの種類で3割を超えるのは「1 学業」(84.4%)、「7 友人等の対人関係」(46.9%)、「6 就職や将来の進路」(39.4%)、次いで「3 性格・能力」(28.1%)、「2 健康」(18.8%)、「10 経済問題」(18.8%)、である。

Q26 それはどのような不安・悩みですか。次のものから3つまで選んでください。

[] [] []

- 1 学業 2 健康 3 性格・能力 4 人生観 5 課外活動 6 就職や将来の進路
7 友人等の対人関係のこと 8 異性の問題 9 性の問題 10 経済問題 (家計、学費、ローン)
11 家族や家庭内のこと 12 その他 []

Q26

	人数	%
1	135	84.4%
2	30	18.8%
3	45	28.1%
4	17	10.6%
5	9	5.6%
6	63	39.4%
7	75	46.9%
8	3	1.9%
9	1	.6%
10	30	18.8%
11	8	5.0%
12	5	3.1%
回答者数	160	100.0%

(3) 喫煙の有無

99.6%の新生入生が非喫煙者である。

Q27 喫煙はしますか。

- 1 はい 2 いいえ

Q27

	人数	%
1	1	. 4
2	239	99. 6
合計	240	100. 0

(4) 飲酒の有無

98.7%の新生入生は飲酒をしない。

Q28 飲酒はしますか。

- 1 はい 2 いいえ

Q28

	人数	%
1	3	1. 3
2	236	98. 7
合計	239	100. 0

(5) 体重のコントロール

体重のコントロールをしている学生は全体の 28.9%である。

Q29 自分の体重を認識し、意識的に体重コントロールを実践していますか。

- 1 はい 2 いいえ

Q29

	人数	%
1	69	28. 9
2	170	71. 1
合計	239	100. 0

(6) 食生活

毎日きちんとご飯を食べていなかった学生は全体の6.2%で、そのうち86.7%は朝食を抜いていた。

Q20 3食きちんと食べていましたか。

- 1 毎日きちんと食べていた 2 週1～2回どれかを食べないときがあった
3 週3～4回どれかを食べないときがあった 4 毎日きちんと食べていなかった

Q20

	人数	%
1	162	66.9
2	48	19.8
3	17	7.0
4	15	6.2
合計	242	100.0

Q21 よく食べないのはどれですか。1つ選んでください。(Q20で2～4の方のみ回答)

- 1 朝食 2 昼食 3 夕食

Q21 と Q20 のクロス表

		Q20			
		2	3	4	
Q21	1	度数	41	13	13
		Q20 の %	89.1%	76.5%	86.7%
	2	度数	3	2	1
		Q20 の %	6.5%	11.8%	6.7%
	3	度数	2	2	1
		Q20 の %	4.3%	11.8%	6.7%
合計	度数	46	17	15	
	Q20 の %	100.0%	100.0%	100.0%	

(7) 食事のバランス

59.4%の学生は週に一回以上、就寝前2時間以内に食事をとっており、52.7%がバランスの取れている食事をしていなかった。

Q22 就寝前2時間以内に食事をとることがありましたか。

- 1 毎日ある 2 週3～4回ある 3 週1～2回ある 4 まったくない

Q22

	人数	%
1	14	5.9
2	41	17.2
3	87	36.4
4	97	40.6
合計	239	100.0

Q23 食事を取るにあたって、主食、主菜、副菜のバランスはとれていますか。

- 1 とれている 2 どちらかといえばとれている 3 どちらかといえばとれていない
4 まったくとれていない

Q23

	人数	%
1	18	7.6
2	94	39.7
3	102	43.0
4	23	9.7
合計	237	100.0

(8) 栄養

全体の 98.3%が主食を食べ、93.6%は水分を摂っている。一方、副菜は 39.6%、主菜は 21.6%、乳製品は 66.4%、果物は 81.0%が摂っていない。全体の 29.7%はお菓子・嗜好飲料を食している。

Q24 ふだんの昼食で食べているものは何ですか。

1 主食 (ご飯 パン そば うどん カップめん)	1 食べている	2 食べていない
2 副菜 (サラダ 野菜の煮物 野菜炒め 煮豆など)	1 食べている	2 食べていない
3 主菜 (豆腐 納豆 卵 肉 魚)	1 食べている	2 食べていない
4 牛乳 乳製品 (牛乳 チーズ ヨーグルト)	1 食べている	2 食べていない
5 果物	1 食べている	2 食べていない
6 お菓子 (カロリーメイト、菓子パンなどを含む)・嗜好飲料	1 食べている	2 食べていない
7 水分 (水、お茶など糖分が入ってない飲み物)	1 飲んでいる	2 飲んでいない

Q24-1

	人数	%
1	234	98.3
2	4	1.7
合計	238	100.0

Q24-2

	人数	%
1	142	60.4
2	93	39.6
合計	235	100.0

Q24-3

	人数	%
1	185	78.4
2	51	21.6
合計	236	100.0

Q24-4

	人数	%
1	78	33.6
2	154	66.4
合計	232	100.0

Q 24-5

	人数	%
1	44	19.0
2	187	81.0
合計	231	100.0

Q 24-6

	人数	%
1	69	29.7
2	163	70.3
合計	232	100.0

Q 24-7

	人数	%
1	221	93.6
2	15	6.4
合計	236	100.0

(9) 体力

全体の 71%の学生は体力に余裕がない。

Q30 あなたの体力（筋力・持久力・バランス能力など）についてあてはまるものを選んでください。

- 1 体力には充分余裕がある 2 体力にはある程度余裕がある 3 体力にはあまり余裕がない
4 体力にはまったく余裕がない

Q30

	人数	%
1	10	4.2
2	59	24.8
3	111	46.6
4	58	24.4
合計	238	100.0

(10) 受動喫煙の害

全体の 97.9%の学生が受動喫煙の害を認識している。

Q31 受動喫煙の害について知っていますか。

3 よく知っている 2 少し知っている 1 知らない

Q31

	人数	%
1	5	2.1
2	93	38.9
3	141	59.0
合計	239	100.0

(11) インターネット依存

「よくある」「ときどきある」と答えたネット依存傾向にある学生は全体の 57.3%である。

Q18 PC・携帯でインターネットに接続する時間が長くなり、日常生活に支障が出てきても、ネットから離れにくいということがありますか。

4 よくある 3 ときどきある 2 あまりない 1 まったくない

Q18

	人数	%
1	31	12.9
2	72	29.9
3	98	40.7
4	40	16.6
合計	241	100.0

(12) 放射線等の心配

「とても心配している」「少し心配している」と答えた学生は全体の 24.6%である。

Q32 放射線等について、心配はありますか。

4 とても心配している 3 少し心配している 2 あまり心配していない 1 まったく心配していない

Q32

	人数	%
1	68	28.3
2	113	47.1
3	46	19.2
4	13	5.4
合計	240	100.0

(13) 放射線等の対策

全体の 94.5%の学生は「対策をしていない」

Q33 放射線等の対策をしていますか。該当するものすべてに丸をつけてください。

- 1 外出の際には、マスクの着用などの対策をしている
- 2 飲食物に気を使っている
- 3 外出先の放射線量に注意している
- 4 それ以外の対策をしている → ()
- 5 対策をしていない

Q33

	人数	%
Q33-1	4	1.7%
Q33-2	6	2.5%
Q33-3	5	2.1%
Q33-4	1	.4%
Q33-5	223	94.5%
回答者数	239	100.0%

(14) 学生相談室及び保健室

- 29.4%の学生は、困った時に相談する人がいない。
- 76.6%の学生は、何かあったら相談室を利用しようと思っている。
- 79.0%の学生は、自己・他者理解を深めるグループプログラムに興味がある。
- 91.7%の学生は、保健室の存在を知っている。
- 48.3%の学生は、体組成計を利用した健康管理を希望している。

Q34 会津大学の学生相談室及び保健室について回答してください。

1	困ったときに相談する人はいますか	1 はい 2 いいえ
2	何かあったら相談室に行ってみようと思いますか	1 はい 2 いいえ
3	話しあいを通じて自分のコミュニケーションスタイルを学んだり、自己理解・他者理解を深めたりすることを目的としたグループ・プログラムに興味がありますか	1 はい 2 いいえ
4	保健室があることを知っていますか	1 はい 2 いいえ
5	保健室の体組成計を使って、意識的に健康管理をしたいと思いますか	1 はい 2 いいえ

Q34-1

	人数	%
1	168	70.6
2	70	29.4
合計	238	100.0

Q34-2

	人数	%
1	183	76.6
2	56	23.4
合計	239	100.0

Q34-3

	人数	%
1	188	79.0
2	50	21.0
合計	238	100.0

Q34-4

	人数	%
1	220	91.7
2	20	8.3
合計	240	100.0

Q34-5

	人数	%
1	116	48.3
2	124	51.7
合計	240	100.0

引用・参考文献

- ベネッセ教育総研 2001 報告書「学生満足度と大学教育の問題」
- 菊地 則行 2000 98年度会津大学生の生活と意識2ークロス集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第6号 61-79
- 菊地 則行 2002 2000年度会津大学生の生活と意識2ークロス集計:学習生活の違いによる分析ー 会津大学文化研究センター研究年報 第8号 23-47
- 菊地 則行 2004 2002年度会津大学生の生活と意識2ークロス集計:学習スタイルの違いによる分析ー 会津大学文化研究センター研究年報 第10号 39-61
- 菊地 則行・中澤 謙 1999 98年度会津大学新入生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第5号 61-79 報 第6号 37-89
- 菊地 則行・中澤 謙 2001 2000年度会津大学新入生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第7号 63-86 会津大学文化研究センター研究年報 第8号 23-47
- 菊地 則行・中澤 謙 2003 2002年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第9号 133-174
- 菊地 則行・中澤 謙 2005 2004年度会津大新入生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第11号 33-50
- 菊地 則行・中澤 謙 2007 2006年度会津大生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第13号 97-137
- 菊地 則行・中澤 謙 2009 2008年度会津大新入生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第15号 53-71
- 菊地 則行・中澤 謙 2011 2010年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第17号 91-137
- 菊地 則行・中澤 謙 2013 2012年度会津大学新入生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第19号 109-132
- 菊地 則行・中澤 謙 2015 2014年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第21号 137-188
- 菊地 則行・中澤 謙 2015 2014年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第23号
- 溝上 慎一 2001 大学生の自己と生き方ー大学生固有の意味世界に迫る大学生心理学ー ナカニシヤ
- 溝上 慎一 2002 大学生論ー戦後大学生論の系譜をふまえてー ナカニシヤ
- 溝上 慎一 2004 現代大学生論ーユニバーシティ・ブルーの風に揺れるー NHK ブックス
- 中澤 謙・菊地 則行 1999 98年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第5号 81-111
- 中澤 謙・菊地 則行 2001 2000年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第7号 87-136
- 中澤 謙・菊地 則行 2003 2002年度会津大学新入生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第9号 113-131
- 中澤 謙・菊地 則行 2005 2004年度会津大学生の生活と意識1ー基礎集計ー 会津大学文化研究センター研究年報 第11号 51-92

- 中澤 謙・菊地 則行 2007 2006年度会津大学新入生の生活と意識 1－基礎集計－ 会津大学文化研究センター研究年報 第13号 139-157
- 中澤 謙・菊地 則行 2009 2008年度会津大学生の生活と意識 1－基礎集計－ 会津大学文化研究センター研究年報 第15号 73-113
- 中澤 謙・菊地 則行 2011 2010年度会津大学新入生の生活と意識 1－基礎集計－ 会津大学文化研究センター研究年報 第17号 69-90
- 中澤 謙・菊地 則行 2013 2012年度会津大学生の生活と意識 1－基礎集計－ 会津大学文化研究センター研究年報 第19号 133-193
- 中澤 謙・菊地 則行 2015 2014年度会津大学新入生の生活と意識 1－基礎集計－ 会津大学文化研究センター研究年報 第21号 111-134
- 中澤 謙・菊地 則行 2016 2016年度会津大学新入生の生活と意識 1－基礎集計－ 会津大学文化研究センター研究年報 第23号 25-52
- 日本私立大学連盟 1992 キャンパスライフこの20年 開成出版
- 日本私立大学連盟 1995 第9回学生生活実態調査報告書

本報告書は、会津大学学生支援委員会が行った調査を中澤がまとめたものである。